

# パイズリシスター

～挟射への導き～

優しいシスターとの秘密の関係  
パイズリによって射精に導かれる……♡

フルカラーパイズリ漫画

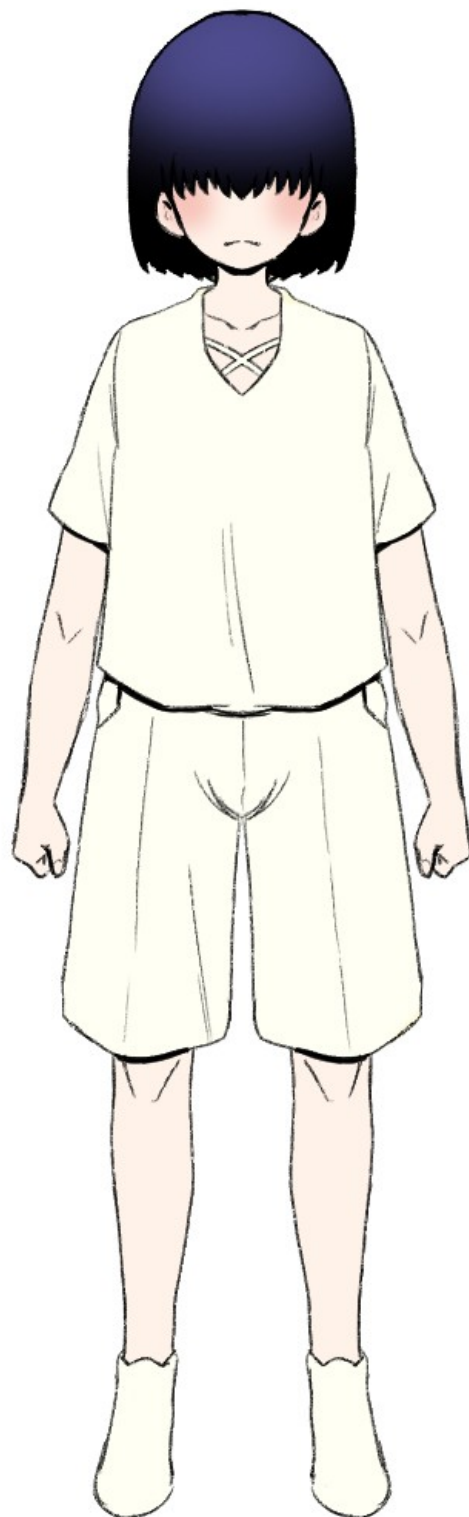
本番行為ナシ!!  
本文25p



シスター  
175cm  
スリーサイズ  
B/W/H 108(Lカップ) 60 86

心優しき孤児院のシスター。施設の子達皆から好かれている。しかし、「自身の胸でパイズリ挾射させる」ことに快感を得ている変態でもある。裏では「僕」と秘密の関係を持っているが……

「僕」  
孤児院の子。シスターに対しての思い入れが強く、特に胸への執着はかなりのもの。シスターとの秘密の关系到優越感に浸っていたが……



ここは僕がお世話に  
なっている孤児院を  
併設している教会

ここには僕のように  
身寄りのない孤児達が  
暮らしている

みなさん  
今日も神の加護が  
ありますよう…

はいはい  
今日は何をして  
遊びましょうか

シスター!!  
おはよう!!

きょうは何して  
遊ぶ!? シスター!!

うふふ  
慌てないでください

ちゃんとみなさんと  
遊んであげますから

彼女はここのシスターで  
僕たちのお世話をして  
くれている…

美人で優しくして  
いつも笑顔でいる  
そんなシスターがみんな  
大好きだ…

僕はそんな  
みんなが大好きな  
シスターと…

皆が知らない  
秘密の関係がある



懺悔室

シスター…

シスター…っ

たんぽぽちゃん

ん…っ

ん…っ

にゅんたんぽぽ

うふふ♡そんなに  
切ない声をだして…  
もう射精ちやいそう  
なんですか…?!

良いですよ♡  
そのまま快楽に  
身をゆだねて…

私の胸で  
射精へと導いて  
あげますから…



ぎゅん

たんぽぽ♡

ずん♡

ずん♡

たんぽぽ♡

イク…

いつちやうよ  
シスターっ♡





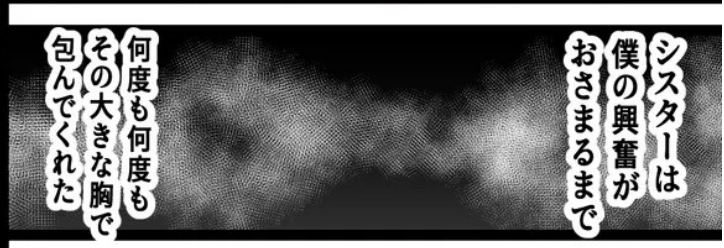


あなたの  
たまった欲望を  
……♡

さあまた  
私の胸に吐き出す  
のです……♡

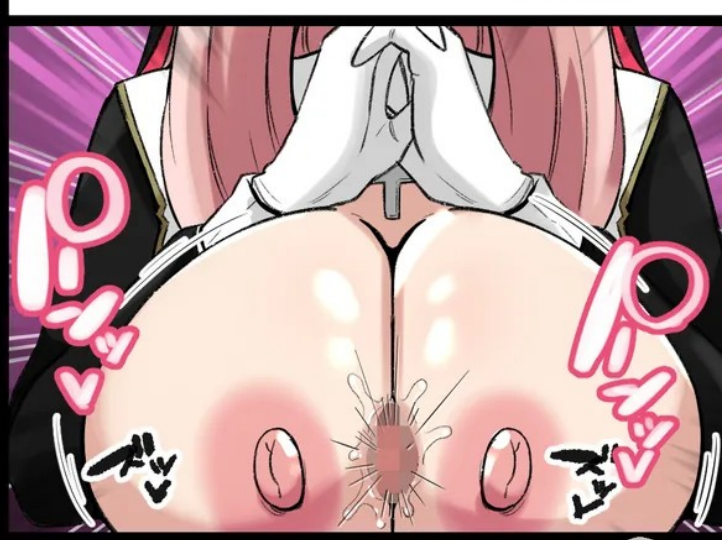


ふふふ♡  
甘えん坊さん  
ですね……♡  
そういうところも  
また愛おしいですよ  
……♡



何度も何度も  
その大きな胸で  
包んでくれた

シスターは  
僕の興奮が  
おさまるまで



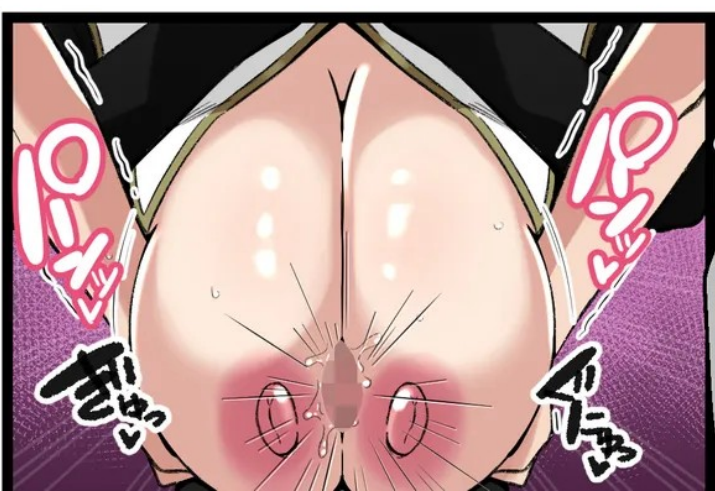
イク……♡  
またイク……♡  
シスター……♡

ですから思う存分  
私のおっぱいを  
犯しなさい……♡



シスター……  
シスターの  
おっぱい……♡  
シスターの  
おっぱいは  
僕の……!!♡

はい……今この時は  
シスターのおっぱいは  
あなたのモノです……♡





寝る前も……

シスター  
……

か  
ち  
み

あら……  
どうしましたか？

もしかして……  
眠れないのですか？

う……うん  
それが……

また穢れが  
たまったから  
……

あら……

それは  
いけません……

その……

ズッ……

さあ……  
こっちへ……

穢れを出して  
すっきりしま  
しょう……♥





それからも  
シスターは僕が求めれば  
パイズリしてくれた

シスター

どこに  
隠れてんだろ

絶対見つけて  
やるぞ!!

ホラ……みんな  
探してますよ♡

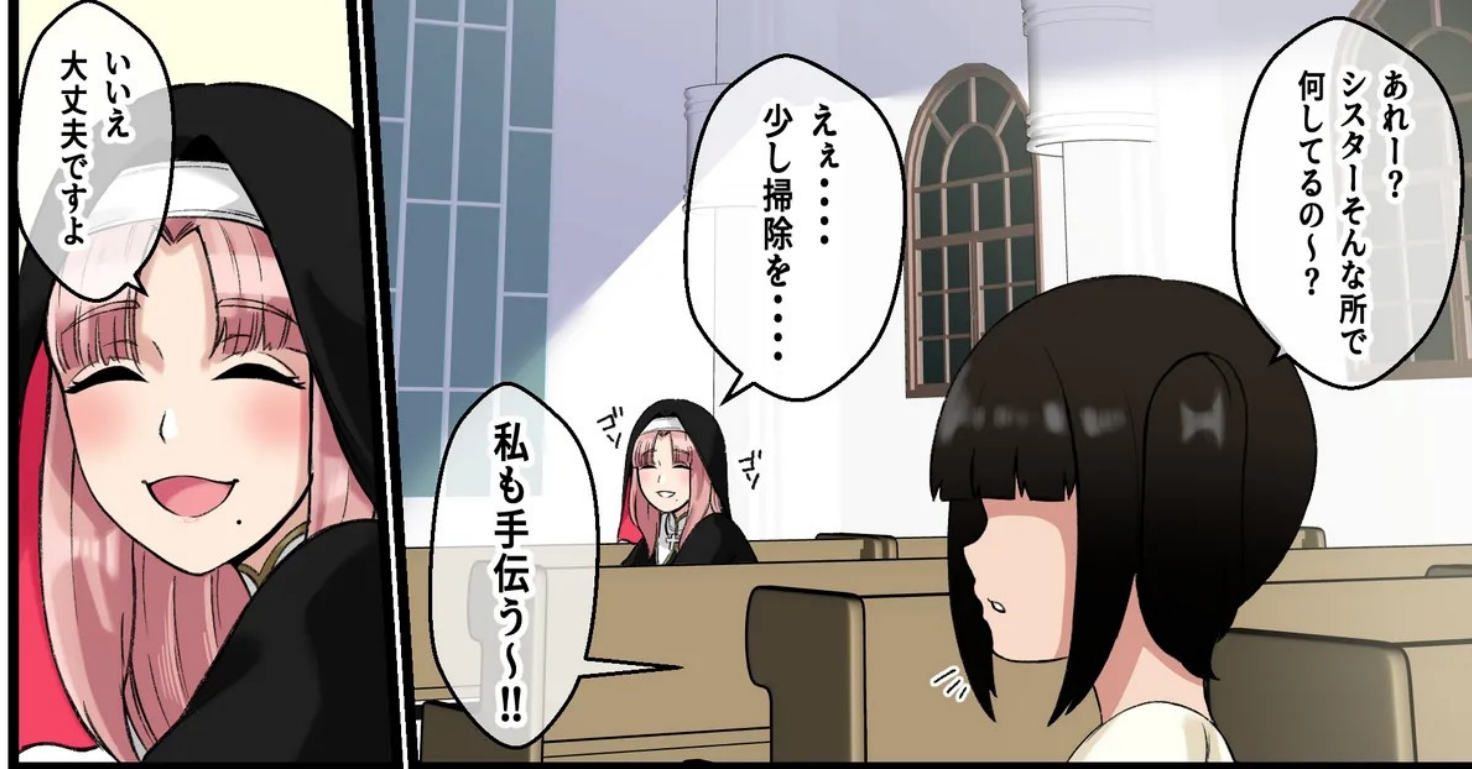
早く射精しないと  
見つかったちゃいますよ♡

はっ♡

はっ♡

んっ♡  
射精た♡射精た♡

イクッ♡





みんなが  
大好きな  
優しいシスター

いつも笑顔で  
みんなを包み  
こんでくれる  
シスター……

でもそんなシスターと  
秘密の関係を持つて  
るのは僕だけ……

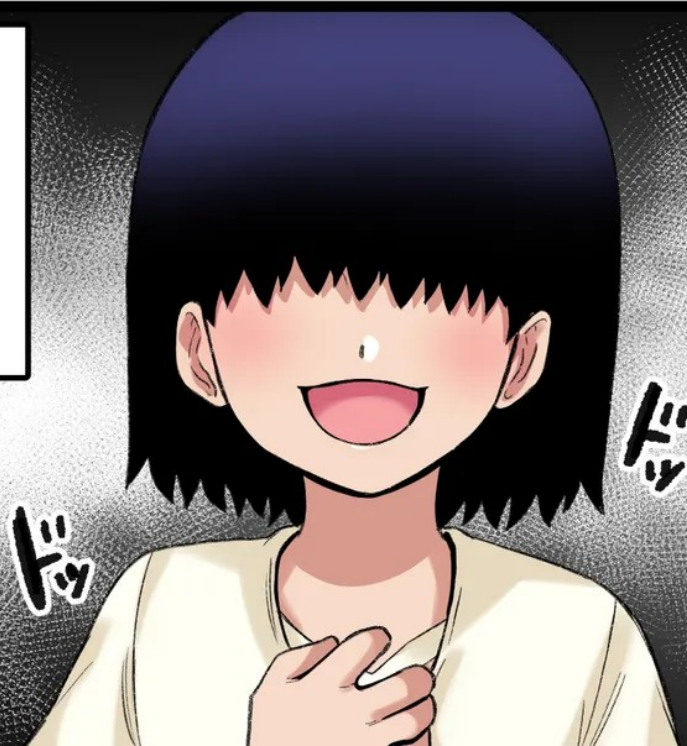


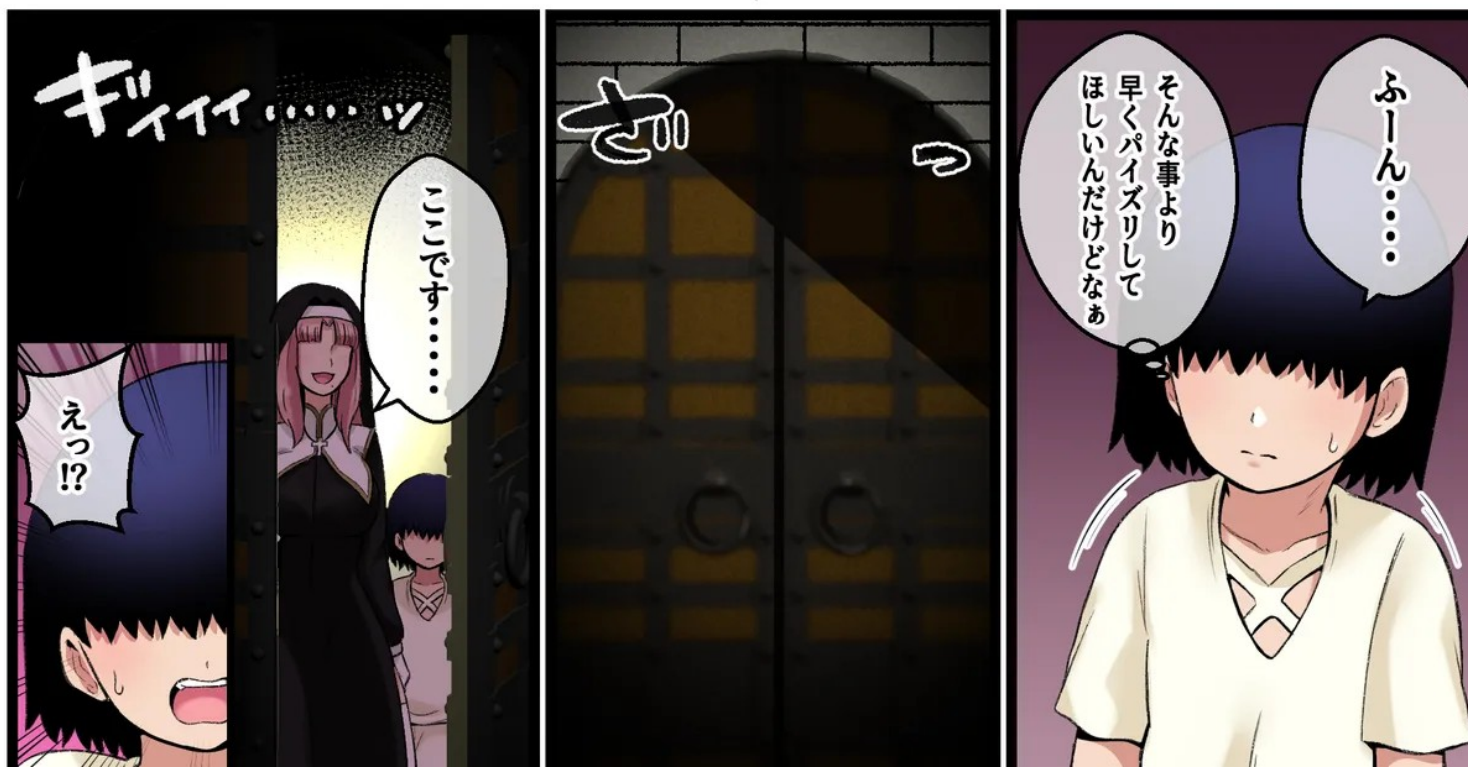
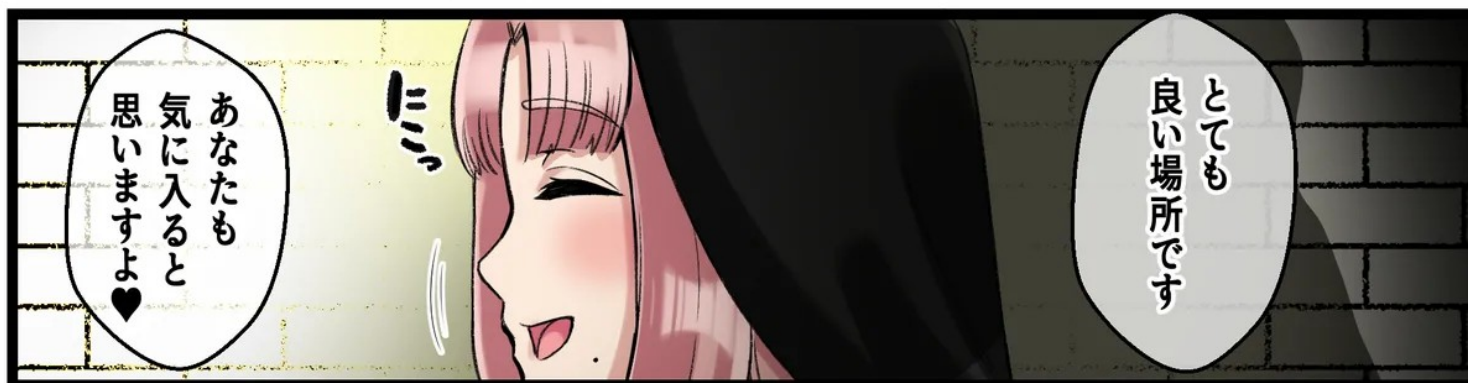
シスターの  
おっぱいは僕のだ

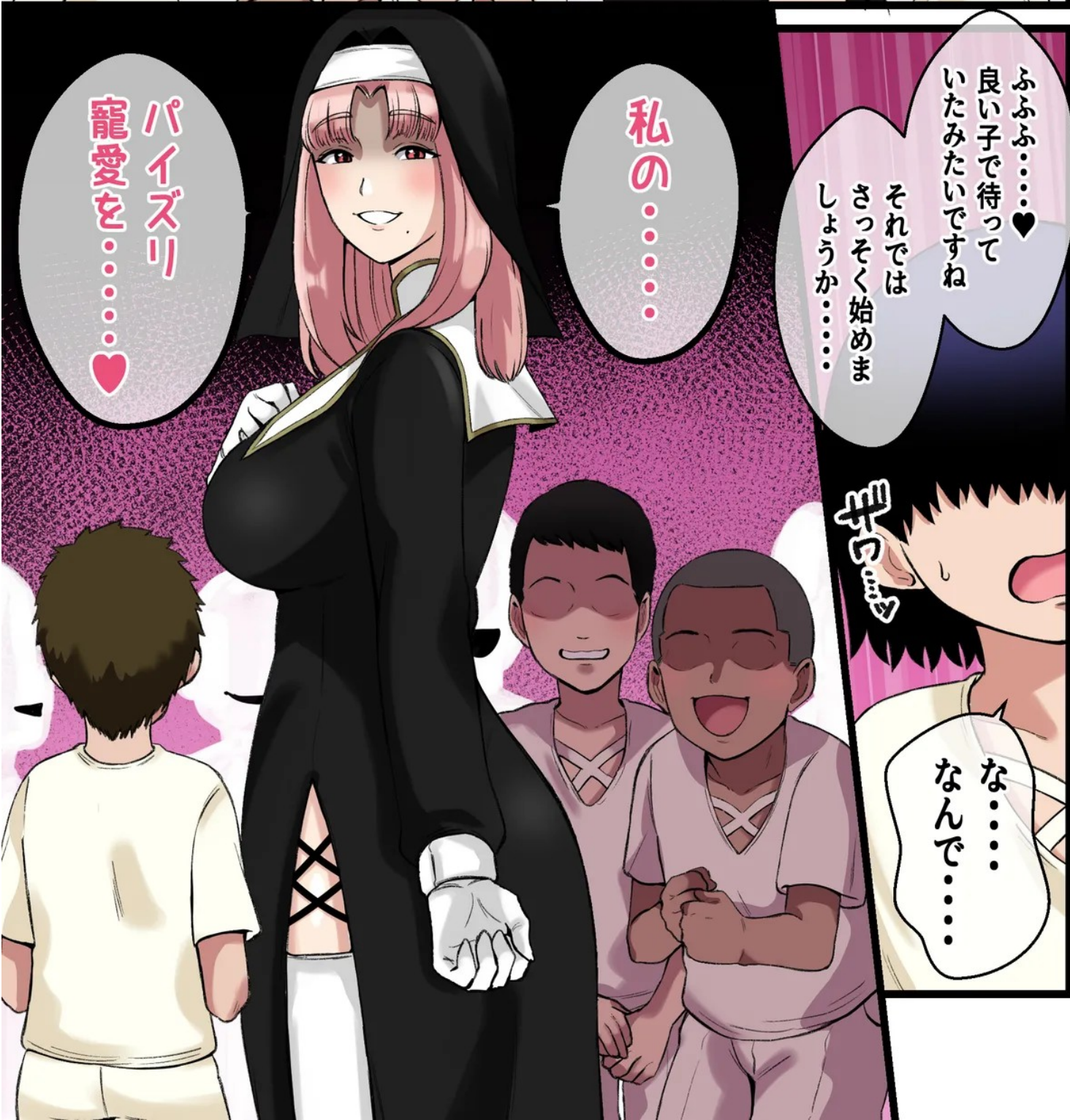
ずっとずっと……  
誰にも渡すもんか!!

そう思っていた……  
だけど……

シスターには僕が  
知らない秘密が  
あった……







ねえ!! シスター!!  
はやくはやくーっ!!

ふふふ♡  
慌てないで  
……♡

まずしっかり  
準備をして  
から……♡

うおおおっ♡

はい……♡  
どうですか?  
痛くないですか?

私のもっちりした  
おっぱいの感触を  
しっかり感じて  
ください♡

たのしい♡  
たのしい♡

あっ♡あっ♡  
あーっ♡シスター♡

ビュッ……  
くっくっくっ  
♡♡♡

はい  
ぴゅーっ♡  
ぴゅーっ♡

元気があって  
すばらしい  
射精ですよ♡

びゅん  
びゅん  
びゅん

ハッ♡  
♡♡♡

シスター  
オレのも  
挟んでよ♡

ずるい!!  
ボクもして  
ほしいのに!!

あらあら2人とも  
落ち着いてください♡

こうすれば……  
2人同時にできますよ♡

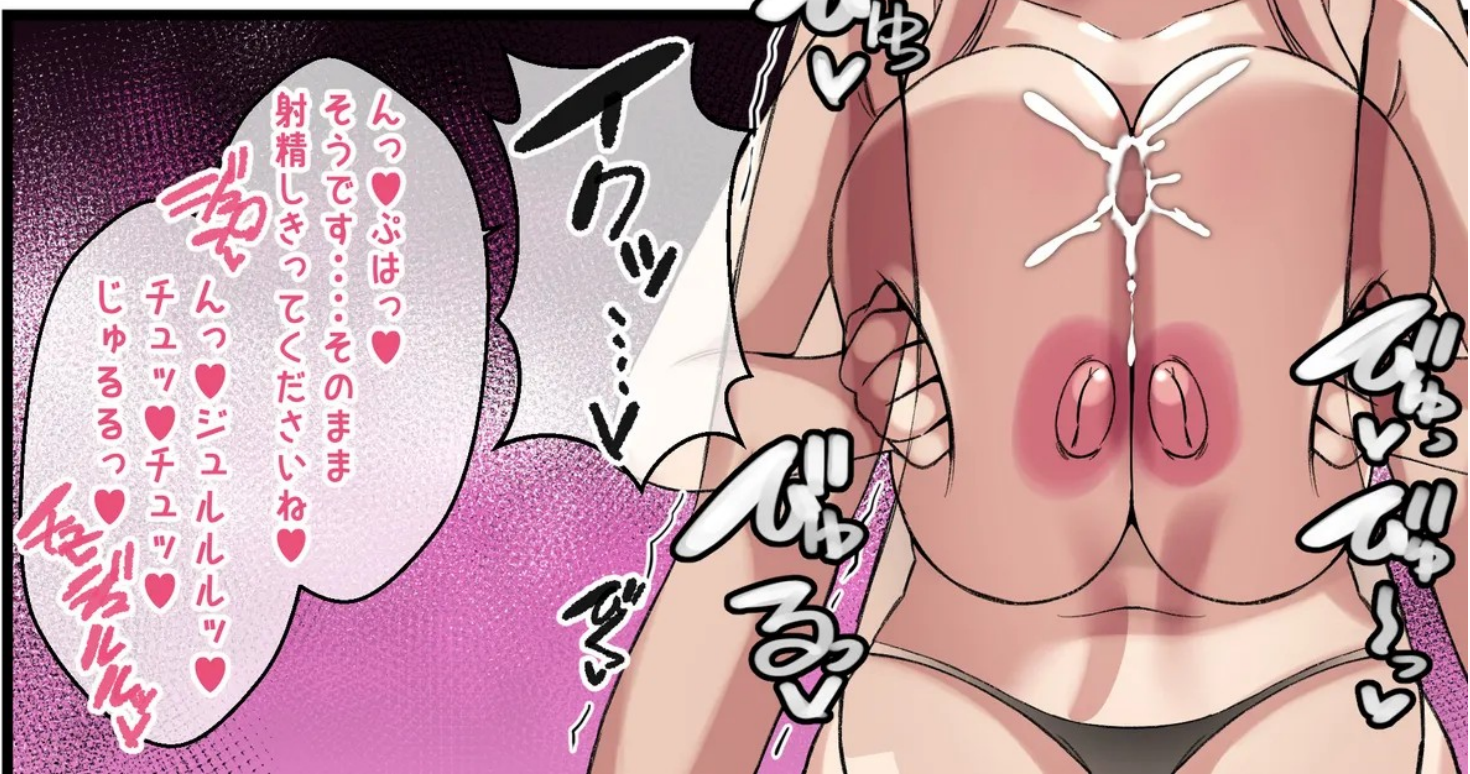
おっぱいの下に  
挟まれて……♡♡

うわ……っ  
凄い……っ♡♡

あっあっ♡おっぱいの  
重さだけでイキそう……っ

おっぱいの  
重さでイッちゃう  
……っ♡

んっ♡ふふふ♡  
仲良く2人で一緒に  
イキましたね♡



次々とパイズリを求められて  
それに応えるシスターの姿を

シスター……  
さっさとやっ……

あらあら♡  
みんなそんなに  
興奮して……♡

おっぱいで  
気持ちよくして  
……♡

びっ

わけもわからぬまま  
僕はただ呆然と見ている  
事しかできなかった

ウソだ……  
そんな……

なにボーっと  
してんだよ！  
お前もやって  
もらえよ！

お……  
おい……？



シスター……



ち、ちがう!!  
どういふことなの!!  
シスター!!

僕たち……  
秘密の関係じゃ  
なかったの!?  
僕だけにパイズリ  
してくれるんじゃ  
なかったの!?



あら?どうしたん  
ですか?  
今日はまだ  
一回もおねだりを  
してきてませんか  
……

ああ……いつもと違って  
他の人がいるのでもしかして  
緊張しているのですか?

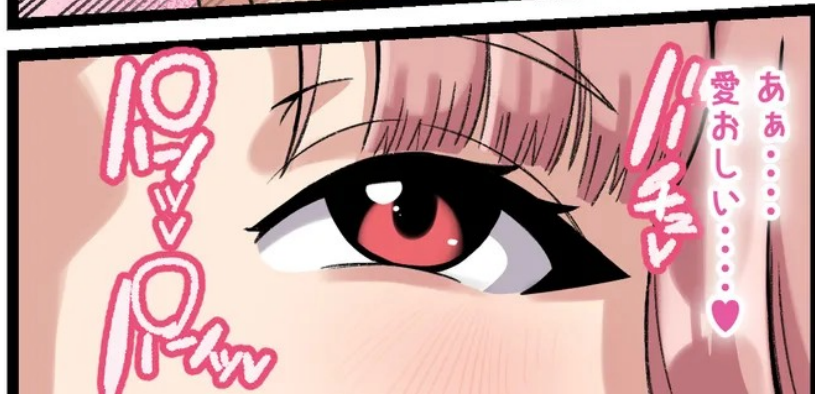


シスター……おっぱいは  
僕だけの物って言ってた  
じゃないか!!

ええ……たしかに……  
あなたにパイズリをしている  
その時だけは……

この胸は  
あなたのものでした……







そう言うときシスターは  
 パイズリを止めることなく  
 快感の苦しさから僕が  
 逃げようとしてもその胸で  
 がっちり逃げがささないように  
 挟んで……

何度も何度もおっぱいで  
 僕をイカせ続けた……

何度も何度も何度も何度も  
 僕が気を失うまで狭射への  
 快楽へと僕を導いた

そう言うときシスターは  
 パイズリを止めることなく

何度何度もおっぱいで  
 僕をイカせ続けた……

快感の苦しさから僕が  
 逃げようとしてもその胸で  
 がっちり逃げがさないように  
 挟んで……

何度何度も何度も何度も  
 僕が気を失うまで狭射への  
 快楽へと僕を導いた

そう言うときシスターは  
 パイズリを止めることなく  
 快感の苦しさから僕が  
 逃げようとしてもその胸で  
 がっちり逃げがささないように  
 挟んで……

何度も何度もおっぱいで  
 僕をイカせ続けた……

何度も何度も何度も何度も  
 僕が気を失うまで狭射への  
 快楽へと僕を導いた

そう言うときシスターは  
パイプを止めることなく

快感の苦しさから僕が  
逃げようとしてもその胸で  
がつちりと逃がさないように  
挟んで……

何度も何度もおっぱいで  
僕をイカせ続けた……

何度も何度も何度も何度も  
僕が気を失うまで狭射への  
快楽へと僕を導いた



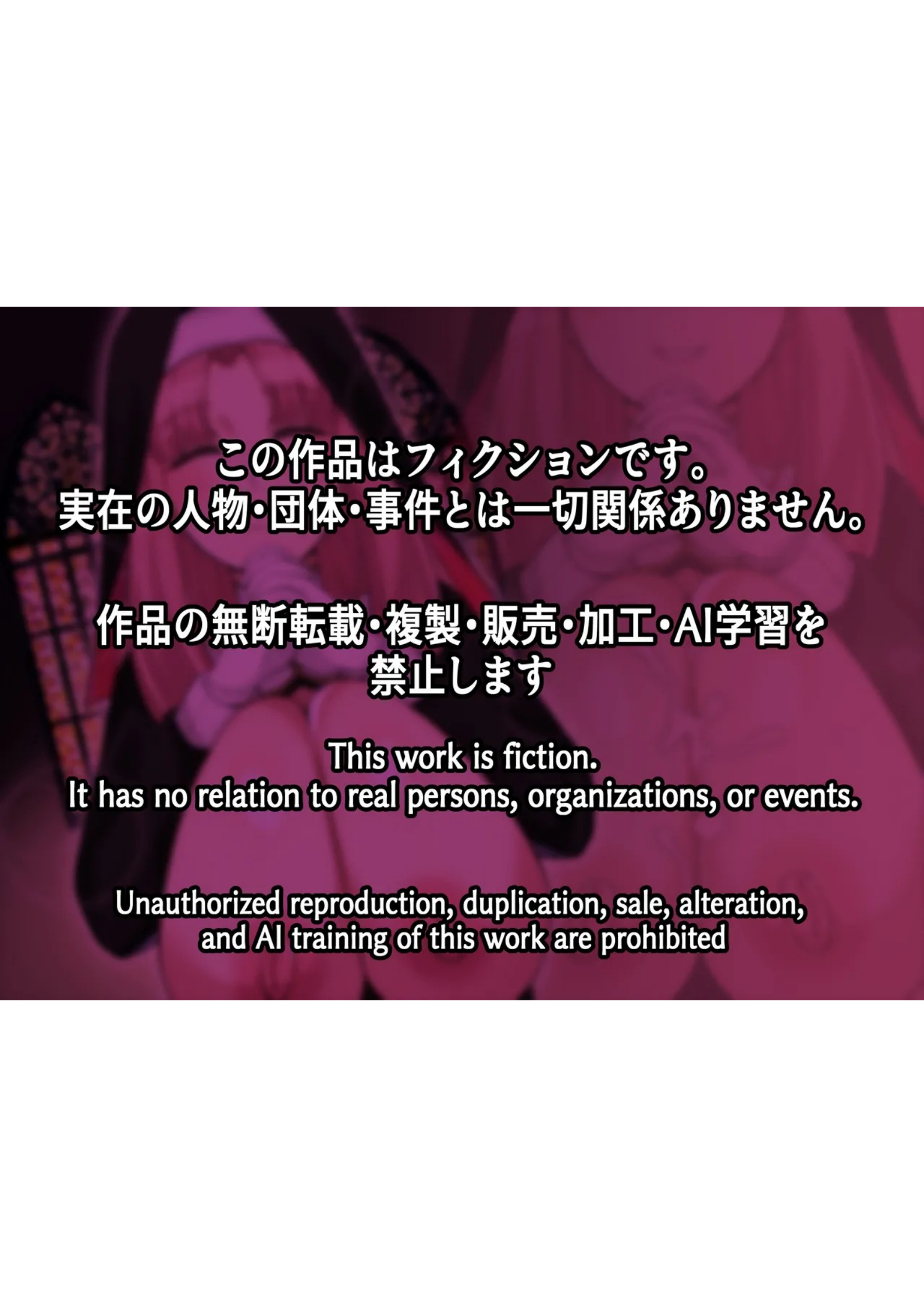
ふふふ……  
何も心配する  
事はありませんよ……

みなさんはただ  
その身を何も考えず  
私に委ねれば良いのです……

私の……

挟射への導きに……





**この作品はフィクションです。  
実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。**

**作品の無断転載・複製・販売・加工・AI学習を  
禁止します**

**This work is fiction.  
It has no relation to real persons, organizations, or events.**

**Unauthorized reproduction, duplication, sale, alteration,  
and AI training of this work are prohibited**